

おおず

2022～2023 年度

6 月号



写真：ふるさとの宿提供

2022-2023

6 月号

No.445



国際会長テーマ&メッセージ ブライアン E・シーハン
【 We Serve(我々は奉仕する) 】
【 Together We Can 】

336-A 地区ガバナーズローガン 市村通夫
【 感謝を込めて ウィサーブ 】
キーワード【 不易流行 】

クラブ会長スローガン 矢野啓文
【 Version Up Activity バージョンアップ アクティビティ 】

5月26日(金)、河辺ふるさとの宿にて BBQ&ホタル観賞による移動例会を行いました。当日は総勢 17 名の出席者のもと、古野ライオンの存分なる計らいにより、会場までの往復をバス送迎いただきました。行きの車内で矢野会長からの例会報告を終えた後、静かになった車中に響き始める濱田ライオンのイヤホンから漏れる大音量のカラオケ音を BGM に、いずれは水下に沈むダム建設現場を車窓から見ながらバスは目的地の「河辺ふるさとの宿」へ。

ほぼ予定通り 19 時過ぎに到着。現地に着くなり、一同は一斉にバスを駆け降り、準備万端の炭火にまっしぐら、お肉の大量投入が始まり、乾杯の発声もなく宴はスタート。オープンエアで澄んだ空気と川岸の涼も受け、お肉とお酒が進むこと進むこと。

暗闇と酔いが一層深まり、すっかり時間感覚がなくなる頃、古野ライオンの「そろそろホタル見に行くよ～」の号令で、今例会の醍醐味を全員がようやく思い出したかのように、いざ観賞スポットへ。

酔いも演出に加わり、辺りはホタルが乱舞する幻想的な光景。夜空の星よりも明るく瞬くホタルの群れ。「これでもまだ少ない方」と古野ライオン。近づいて捕まえ、手の中で感じるホタル。けれど、文明の利器「スマホ」でもその蛍火が捉え切れないもどかしさを感じながらも、確かに蛍火を目に焼き付けられたことは、また 1 つ大洲の魅力を発見する素晴らしい機会となりました。

コロナ禍で人流を避け、自然の中で過ごす楽しさが再び脚光を浴びる昨今、自然と共生していく大切さに思いを馳せつつ、本当の幸せや豊かさは案外身近なところにあることを感じ帰路につきました。なお、私はこの感動を職場で共有する一方、翌週の土曜日には松山から家族を呼び、再び河辺に上り、台風 2 号の影響で大雨を受けた後も、たくましく舞うホタルの群れを家族とも堪能したことを申し添えいたします。

今回企画いただいた古森ライオン、そして何より会場への往復運転から現地の準備にガイド役とフル対応いただいた古野ライオン、本当にありがとうございました。この例会が、BBQ&ホタル観賞として天候にも恵まれベストコンディションの中で成功裡に終えたことを報告させていただきます。

来年も是非開催してください！

有澤 宏幸



ゴミゼロ運動ご参加ありがとうございました。

令和5年6月4日に『瀬戸内の海を守ろう！』をテーマに、第29回ゴミゼロ運動が行われました。海洋ゴミの現状や対策などの展示・発表を大洲市さんとGCOさんが行われ、水をきれいにして海に返す為の展示やクイズを浄化槽協会さんが行われました。

また、今年も「緑のカーテンを作りますか？」ゴーヤの苗の配布も行われました。

アトラクションでは、腹話術の人形劇とよさこい演舞の披露がありました。

我が大洲ライオンズクラブは、今年は「うどん」に集中していただきました。前日の準備・買い出しから始まり、当日は早朝より釜出し・洗いと、また、最後の撤収まで大変ご苦労様でした。私もおいしくうどんをいただきました。

6月15日に、環境例会に参加してきました。

ゴミゼロ運動の反省が中心でした。一番に参加者の減少、日程・時間の変更、会場のレイアウト等、細かな指摘もありました、来年も開催する事で、全員の承認をいただきましたので、来年に向けて企画していきます。



4月に予定されていたコンペが、主幹の内子RCの「雨天のため延期」という英断で20日になりました。好天とパートナー(浜田さん、内子の宮岡・梅野さん)に恵まれ今年2回目の楽しいゴルフになりました。9時半集合なのに中野君が姿を見せません。ギリギリやってきた彼に遅刻の訳を聞くと、昨夜記憶をなくすくらい飲みすぎて目が覚めたら9時前だった、ということで皆からヒンシュクを買っていましたが、僕にもそんな時代があったのだが、とうらやましくも。

さて結果ですが優勝は44・42、NET71.6でその中野君、大洲だけのコンペでも2位(優勝は浜田さん)ということで今日は二日酔いで遅れてきた中野 DAY でした。皆から「いくらドネーションするのか・・・」と冷かされていました。



順位	参加者名	KING	PRINCE	QUEEN	GROSS	HDCP	NET	備考
優勝	中野 吉貴	44	42		86	14.4	71.6	
2	下元 和明	48	48		96	24.0	72.0	
3	中岡 静志	44	36		80	7.2	72.8	
4	富永 浩一郎	46	43		89	15.6	73.4	
5	矢野 啓文	49	46		95	21.6	73.4	
6	岩田 重栄	50	52		102	27.6	74.4	
7	宮岡 廣行	49	45		94	19.2	74.8	
8	河内 統一	49	43		92	16.8	75.2	
9	和田 誉	49	42		91	15.6	75.4	
10	村上 富朗	49	47		96	20.4	75.6	
11	濱田 耕造	40	42		82	6.0	76.0	
12	古森 敏夫	55	50		105	28.8	76.2	
13	沖野 一	48	42		90	13.2	76.8	
14	松崎 仁思	50	49		99	21.6	77.4	
15	山本 孝	50	50		100	21.6	78.4	
16	久保 昭生	51	59		110	31.2	78.8	
17	正司 哲浩	45	46		91	12.0	79.0	
18	長野 實	49	45		94	14.4	79.6	
19	池本 真彦	54	46		100	20.4	79.6	
20	菊池 敏則	57	54		111	31.2	79.8	
21	城戸 彰	60	58		118	36.0	82.0	
22	石田 靖也	58	53		111	28.8	82.2	
23	梅野 政彦	54	49		103	14.4	88.6	

懇親会は水郷でゴルフ不参加の古野さん沖村君にも参加してもらい12名で盛り上がりました。6月2日予定のロータリークラブとの交流戦の話になり、昨年10年ぶりに団体戦負けたので今回はライオンズ必勝のルールにしなければ、ということで上位5名のスコア勝負ということになりました。参加者はロータリーさん5名ライオンズ11名なので負けるはずはないのですが、浜田さんの解説ではロータリーさんの参加者を見ると少数精鋭なので「もしかしたら」ということもありうる、ということでした。

しかし、残念ながら今期のLC/RC 対抗ゴルフは悪天候のため、秋に延期となりました。

古森 敏夫

6月4日(日)高知市の三翠園にて次期クラブ三役オリエンテーションが開催され出席しました。

まず全体会では市村地区ガバナーの開会宣言を皮切りに役員紹介、挨拶が行われ、その後、山崎地区ガバナーエレクトより2023-2024年度の方針「①地球を守る、人を護る(地区スローガン)②市民のための社会奉仕(ガバナーズスローガン)③全員参加の社会奉仕(キーワード)」が発表されました。そして委員会(GAT、LCIF等)からの要望があり分科会会場に移動。私はクラブ会長オリエンテーションに参加しました。その中で会長の任務、心得等の話があり、クラブGATファシリテーターとしての役割の話を勉強させていただきました。

私はライオンズクラブに入会して12年目を迎えますが、わからないことが多い中ではありましたが、当ライオンズクラブの理事会でも話題になっている会員拡大そしてLCIFの詳しい話を聞いて大変参考になりました。今回学んできたことをいくつか紹介しておきたいと思います。

第1に会員増強が難しい中で、支部会員を増やすことも会員拡大につながるという話を聞きました。支部を築くには5名の会員で構成できること(会費は1500円～)独自で委員会・活動に参加し支部会員の中の会長は本クラブの理事会にも参加できるなど敷居を下げてメンバーを増やす試みを実践しているクラブもあるそうです。次にクラブ内でアラート委員会を設置し今後いつどこで災害が起こるかかわからない状況の中でも連絡網は勿論、すぐに動ける体制を作っておくべきだという話もありました。(9月1日には訓練も行うそうです)3つ目として我々の使命である奉仕についてですが、どのくらいの人たちに喜んでもらったかを重視することで会員も直接感謝の気持ちを感じることが出来、やりがいを感じ、それがクラブの質の向上にもつながり強いては会員増強にも影響するという話を聞きました。また奉仕委員長を選び(第2副会長)実施することも大事だとおっしゃっていました。最後にLCIFの件ですが今年度は100ドル/人を目指しているそうです。当クラブの理事会でも当時50ドル/人、寄付することに対し使い道が分からないと支援できないという声がありましたが、LCIF帳簿があって何にいくら使ったかをしっかり掲載しているとのことで、そこをクラブ内でも発表し会員に納得してもらえればスムーズに事が進むのではないかと感じました。

最後になりますが、まだまだ知らないことが多いですが、これから実践を通していろいろ学び7月からの一年間、自分なりに責務を果たしたいと考えております。

次期会長 渦尻敬治郎

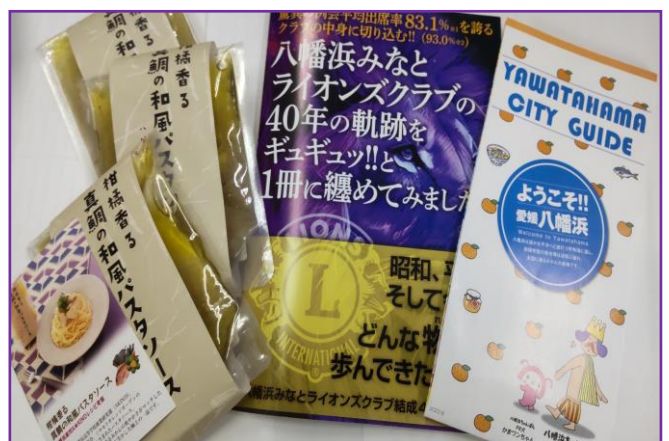


『 八幡浜みなとLC結成40周年 』 亀岡 玄良



10月14日10時30分からマリエール大洲で八幡浜みなとライオンズクラブの40周年記念式典がありました。大洲Lの参加者は、菊池L・亀田Lと私の3人です。式典の参加者は約150名で、コロナで集まることができなかったので、これだけの人数の集まりは久しぶりです。コロナの規制があった昨年から計画を立てていたことを考えれば、よくこれだけの人数を集めたと思います。記念式典は、結婚式場なので、会場も綺麗で映像なども使って段取り良く進行し、予定通り約1時間30分で終了しました。参加者に「全国みなと同名LC」という「みなと」がつく全国のライオンズクラブの会があり毎年交流会をしているそうですが、北海道から九州まで全国から約30名のライオンズメンバーが集まっていたのが印象的でした。懇親会は検番(検番芸者)の踊りで始まり、5人掛けのテーブル約30席で行われました。料理は洋食のコース料理で美味しく頂きましたが、3人とも用事がありお酒が飲めなかったのが残念です。検番による踊りや野球拳などがアトラクションであり、抽選会もありましたが、私たちは当たりませんでした。1時間30分で恒例の「また逢う日まで」ライオンズローアで閉めとなりました。記念誌が本のようになっていて面白かったので、大洲L皆さんにも見てもらったらと思います。楽しい時間を過ごさせてもらいました。八幡浜みなとライオンズクラブの皆様ありがとうございました。

亀岡 玄良



この1年を大洲ライオンズクラブの活動とともに1年間を思い返してみました。
ひと言で言いますと、「もっと何か出来たはずなのに」と感じています。
その具体的内容とともに、触れていきたいと思います。

・クラブスローガン「Version Up Activity」について

2020年からの新型コロナウイルスの影響により、活動を模索する期間が続きました。そのような中、活動の再開とともに今までどおりの活動だけでなく、新しい活動を行うという意味で「進歩」「更新」を意味するスローガンを掲げました。

年度初めに、その重点として掲げた事がキャビネットの方針にもあった「フードロスの削減」「こども食堂の支援」でした。

クラブ会員企業様のおかげで、フードロスとこども食堂支援に繋がる活動を多少なりとも出来、市村ガバナーよりアワードを受賞することはできました。

しかし、本来の活動として必要なものは実際にこども食堂を運営している方々としっかりと繋がり、実際の開催を一緒になって汗を流すことがライオンズクラブらしさであると悔やんでいます。

会長職は終わりますが、まだまだその活動を行うことは可能だと思っています。次期メンバーの皆さんと、更にその活動ができるよう努力していきたいです。



・第1500回記念例会について

今年度の直前までは、何も意識をしていなかった事柄でした。

宮下Lと酒を飲みながら話していた時に話題になったのが、事の始まりだと記憶しています。

発足63年間という長い歴史の中「第1500回」「チャーターメンバーの梶田Lの在籍」このワードを聞き、これは何もしない訳にはいかない。という思いになりました。

ただ10月第2例会の時期はまだ、コロナウィルスの制限が施されている時期であり、開催規模をどうするかなど検討する必要性がありました。実行委員の方々にはご苦勞をおかけし感謝しています。

市村ガバナーの出席、梶田Lの出席をいただき成功に終えることが出来、皆さまに感謝を申し上げます。

・LCIFについて

大洲ライオンズクラブにおいては、過去数年間において理事会の決定に基づき献金が行われていません。その決定に至っている理由としては「明確な用途が見えない」「本当に必要なものではなく無駄に使われて傾向がある」等の理由であります。

共感する部分はあるのですが、果たして全てがそうでしょうか。

毎年、発行されている「Lions Club International Foundation」国際財団の年次報告書には、1ドル単位まで明確に財務報告がなされています。また、献金を行ったクラブにおいては、その活動趣旨に乗っ取った活動内容においては、交付金の申請を行い交付金を受け、活動を成功させている近隣のクラブも多数あります。

リジョンやゾーンの一部の人による交付金の使い方の判断が影響を及ぼしている状況は理解していますが、国際団体が行う献金の趣旨までは否定できないと考えます。

もう一段階、踏み込んだ議論を行いクラブとしての判断を行っていく必要があると考えています。

・会員増強(GMA)について

グローバルメンバーシップアプローチ、広くグローバルにアプローチしていく。

会員増強にしても、目的を持った方法が必要であると考えます。

当クラブにおいては、次世代の引き継ぐ年齢層の会員の補充が不可欠となっています。

日頃、同世代の知人の勧誘を行っていますが、「敷居が高いイメージ」「年齢層が60才以上の人が入るクラブ」などと断られることが多い状況です。

会員増強の特別委員会を立上げています。始動が遅くなり、皆さまに失礼をしていますがしっかりと機能するよう検証しながら活動していきたいと考えています。

1年を終えて感じる事柄を記事にさせていただきましたが、無事この1年を終えたことは皆さまのご協力があったからこそだと思っています。

心より感謝を申し上げます。

会長 矢野 啓文

ようこそ大洲ライオンズクラブへ！

新会員のご紹介



2023/4/28 入会

山鳥坂ダム工事事務所 所長 竹内宏隆氏



2023/5/12 入会

国立大洲青少年交流の家 所長 中尾治司氏

【 例会ドネーション 】

4 月第 2 例会

4/28	矢野	竹内所長 ご入会おめでとうございます
	寺尾	健康診断の結果も良好、久しぶりの年次大会いろいろありました
	西田	妻のバースデーにお花を頂きありがとうございました、いつまでも仲良く
	古森	ウクライナに平和を

5 月第 1 例会

5/12	矢野	中尾所長様入会おめでとうございます、今後ともよろしく願います
	池本	朝霧湖ハーフマラソン無事完走できました
	沖村	6/4ごみゼロ運動です、よろしくお願いいたします
	沖村	GWに姫路城に行ってきました、今はちょうどよく白鷺城になってました
	松岡	4月に15人目のひ孫ができました
	古森	ウクライナに平和を

6 月第 1 例会

6/9	矢野	先日のホテル例会沢山のホテル良かったです、6/4のごみゼロ運動ご苦労様でした
	池本	今年度も残りわずかとなりましたが最後までよろしくお願いいたします
	松岡	雨はいりませんね、7月を楽しみに
	濱田	5月内子GC月例C組で45年振り優勝しました
	古森	ウクライナに平和を

【 ドリンクドネーション 】

4 月第 2 例会

4/28	亀岡
	亀田
	寺尾
	沖村
	菊池



大洲LC 理事会・委員会 組織表 2023-2024年度

会長	渦尻敬治郎	会員委員長	菊池敏則	LCIFコーディネーター	渦尻敬治郎
前会長	矢野啓文	クラブ理事	大野勝也	ITコーディネーター	沖村忠
第1副会長	沖村忠		兵藤正帛		
第2副会長	亀岡玄良		濱田耕造	336-A地区3R-1ZC	富永浩一郎
幹事	宮下利秋		今井要	アラート委員	寺尾幸記
会計	有澤宏幸		岩田重栄	会計監査	渡辺稔
ライオンテーマー	中野吉貴		亀田雅史		佐々木雅司
テールツイスター	久保昭生		松岡巖		

委員会	委員長	副委員長	事務局	
会員拡大実行委員会	矢野啓文	渦尻敬治郎	宮下利秋	
	会員委員長	前委員長		
	菊池敏則	亀田雅史		
	委員			
	濱田耕造	富永浩一郎	沖村忠	中野吉貴
	古森敏夫	村上富朗	亀岡玄良	弓達るり子
大洲ライオンズクラブ全会員				

【常設委員会（運営）】

委員会	委員長	副委員長	委員	委員
GAT・GMA・会則	矢野啓文	菊池敏則		
MC・地区誌編集	村上富朗	富永浩一郎		
財務	久保昭生	有澤宏幸		
計画・出席	富永浩一郎	宮下利秋		

【常設委員会（事業）】

委員会	委員長	副委員長	委員	委員
青少年・LCIF・ライオンズクエスト	矢野啓文	松岡巖		
環境保全・保健福祉	弓達るり子	沖村忠		
YCE・国際関係・ライオンズレオ	寺尾幸記	古川知巳		
アラート	沖村忠	矢野啓文	寺尾幸記	

【特別委員会】

委員会	委員長	副委員長	委員	委員
大洲少年少女合唱団	菊池敏則	兵藤正帛	大野勝也	
高島交流	今井要	濱田耕造		
おまつり村	池本真彦	古森敏夫		
レクリエーション	古森敏夫	濱田耕造		

【委員】

委員	古森敏夫	沖村忠	富永浩一郎	中野吉貴	岩田重栄
	濱田耕造	池本真彦	亀岡玄良	矢野啓文	弓達るり子
	櫛部昭彦	是澤智恵子	佐々木雅司	沢井尚	浦岡忠夫
	樽井朗	中尾治司	西田洋一	古川知巳	梶田與一
	竹内宏隆	中村浩二	二宮隆久	堀田修治	久保昭生
	山下博司	脇本則彦	渡辺稔	村上富朗	寺尾幸記



トータルビルメンテナンス



宮下 利秋

大洲市徳森1642番地1
TEL:25-1414/FAX:25-1133



大洲ゴルフ倶楽部

理事長 村上 富朗

大洲観光株式会社
〒795-0006 愛媛県大洲市野佐来879
TEL (0893) 24-5171 FAX (0893) 24-5172
<http://www.oozugolf.jp>

矢野啓文税理士事務所

Yano Hirofumi Tax Accountant Office

税理士
行政書士

矢野 啓文

Yano

Hirofumi

〒795-0054 愛媛県大洲市中村 221-5
TEL:0893-24-4561
FAX:0893-24-6707
Mobile:090-3988-4785



ここにある! 見える笑顔 聴こえる幸せ。

アイアイエー

アイアイエー大洲店

弓達 るり子

大洲市田口甲 374-8
TEL:23-0088 / FAX:23-0027



愛媛銀行 大洲支店

支店長兼
地区センター長

渡辺 稔

〒795-0052 大洲市若宮 541番地1
TEL (0893) 24-2141 (代) FAX (0893) 24-3534
<https://www.himegin.co.jp/>



伊予銀行 大洲支店

次長 有澤 宏幸



SHIKOKU
ALLIANCE
四国アライアンス

大洲市中村603-2 〒795-0054
TEL(0893)24-3121 FAX(0893)23-3387
MOBILE 080-6391-5025
<https://www.iyobank.co.jp/>
併設店
大洲本町支店



弁護士法人 たいよう

弁護士 池本 真彦

大洲事務所 〒795-0054 愛媛県大洲市中村195-1 コスモポリタン中野No4
TEL 0893-59-0353 FAX 0893-24-5606
松山事務所 〒790-0067 愛媛県松山市大手町1丁目11-1 愛媛新聞愛媛電算ビル3階
TEL 089-907-5601 FAX 089-907-5602
e-mail : m-ikemoto@taiyo-lawoffice.com 大洲事務所専用フリーダイヤル
HP : <http://www.taiyo-lawoffice.com> ☎0120-59-0353

今井 要

住所 大洲市平野町野田乙687
電話 24-3729

川
柳

梶
田
与
一

後
世
に

遺
す
天
守
の
夢
叶
う

木
造
が

正
解
だ
っ
た
天
守
閣

列
車
か
ら

見
え
る
天
守
は
日
本
一



編集後記:

今回で、私が担当した 2022-2023 年度のクラブ会報の発行が終わりました。年間12回、毎月発行を目標にしていたが、、、残念、ネタ不足で3回スキップしてしまいましたが、それでも第437号～445号まで9回も発行できたのは、原稿依頼に快くご協力頂きました、会員皆様のおかげです。

執筆していただいた方々、本当にありがとうございました。

今後も内容の充実が課題ではありますが、今の大洲ライオンズにとっては、継続して発行しているこの会報誌が後世に残す、唯一のクラブの活動記録となっていると思います。10年後、20年後のクラブ運営の参考になる会報誌作りを、今後の担当委員長さんに期待します。1年間ご協力ありがとうございました。

会報誌担当委員長 富永 浩一郎